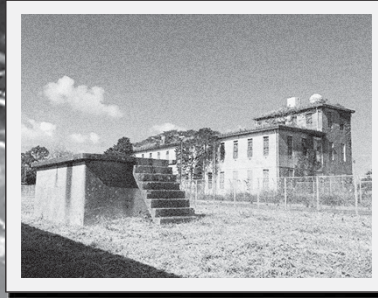


旧鹿島海軍航空隊庁舎

遺構見学会

新型コロナウイルス収束後の地域経済を活性化させるため、国の地方創生臨時交付金を活用し、「鹿島海軍航空隊跡地」の基礎調査を行いました。調査結果と当地の魅力や、村民や関心のある一般の方々に広くお知らせする目的で遺構見学会を実施します。普段非公開の庁舎内部や遺構を解説員とともに巡ります。



- ◆開催日時 12月18日(土)【所要時間 約90分】
①午前9時30分 ②午後0時30分 ③午後2時30分
※①②③いずれも先着30名(一度に4名まで申込可能)
 - ◆申込方法 本人または代表者の電話による事前申込制
 - ◆申込期間 12月13日(月)～16日(木)
 - ◆参加費 無料
 - ◆参加資格 中学生以上(高校生以下は保護者同伴)
 - ◆集合場所 鹿島海軍航空隊跡地自動車庫(美浦村週末カフェ)
- ※事前申込のうえ、見学会開始の5分前に集合場所へお越しください。見学地には段差や急な階段等があります。事故防止のため行動には十分ご注意ください。

「鹿島海軍航空隊遺構めぐり おさんぽガイドツアー」参加者募集!

鹿島海軍航空隊遺構群の現地見学を希望する村民グループ向けに、湖岸の遺構の説明や、地域的话题も盛り込んだガイドツアーを随時実施しています。

- ◆実施期間 12月23日(火)まで随時【所要時間 約40～80分(要望により調整可能)】
- ◆参加資格 村在住の家族・グループ(村民1名以上を含む4～10名程度の団体)
- ◆申込方法 村在住の代表者の電話による事前申込制(日程等は相談のうえ決定します。)
- ◆申込期間 12月24日(金)まで

参加費
無料

■申込・問合せ 役場企画財政課 ☎029-885-0340 (受付時間 午前8時30分から午後5時15分)



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 字結び「霜・月」(一字以上読み込むこと)

老母と仲良しヘルパーさんの赤い霜焼け手に感謝
遠い昭和の通学想う靴でザクザク霜柱
足の指まで切られるような踏んで冷たい今朝の霜
霜に震えて縮こむ野菜朝の日差しに背伸びする
荒れた世相とコロナの不安心静める夜半の月
辛い人生幾星霜を超えて米寿の楽しい日々
庭のススキと手作り野菜月の出を待つ十二月
そぞろ歩きを添う影をそっと見守る臘月
庭の柿の実一霜降りて甘さまじまじ秋深し
良けりや喜び悪けりや肩を落す月一俚謡の会
刈田初霜凍える空に鉛色した雲の波
熱き情けと咎めの月日健気皇女に幸来たれ
耐えた年月苦勞や愚痴は忘れ強気で俚謡に生く
遠く近くに虫の音聞こえ月は霞んで人恋し
楽しかったな家族で食事今は月みて一人酒
霜に時雨にあたりていよよ赤く色増す冬紅葉
月に照らされ狸の親子食べるうまそな赤い柿
時期が悪いよ月末にではもっと早くに言ってくれ
今朝は冷え込み霜降り寒い朝の散歩は十五分
長い月日を外出控えコロナ減ったと街に人

十一月の俳句(題 当季雑詠)

(五十音順)

- 山崎笑子
- 沼寄朋香
- 篠原美千代
- 上野八千代
- 塚本夏雲
- 田島草実
- 関根秀子
- 長谷川悦子
- 木村幸子
- 高橋一歩
- 石戸律華
- 増尾青蓮
- 小園江久美
- 門脇悠美
- 山崎泰弘
- 酒川夢花
- 山岸錦洋
- 井戸賀蘇道
- 伊藤葉子
- 山岡亜子
- 青野安佐子
- 石毛恵美子
- 市川紀行
- 海道民子
- 木澤はしめ
- 小林美佐恵
- 高柳幸子
- 田島早苗
- 中島輝子
- 長田敏笑
- 増尾尚子
- 松本秀子
- 山口美代子